

宮下病院の機能のあり方（骨子）

医療的機能

1 診療科目

- ・ 主な診療科は内科、外科又は整形外科
- ・ 現状の精神科、耳鼻咽喉科のほか、眼科等を非常勤で対応

要検討 常勤医、非常勤医が必要な診療科は？

2 救急・時間外医療

- ・ 救急協力病院として救急・時間外医療を提供

3 へき地医療

- ・ へき地医療拠点病院として国保診療所を支援（代診医派遣）

4 在宅医療

- ・ 訪問診療、訪問看護の継続、充実
- ・ 訪問リハビリの実施

要検討 在宅医療（訪問診療、訪問看護等）の取組内容は？
訪問看護ステーション設置の必要性は？

5 病床機能・規模

- ・ 入院に対応可能な病院又は有床診療所

要検討 必要な機能と機能を果たすために適切な規模は？

保健福祉的機能

1 地域包括ケアシステムの構築

- ・ 訪問看護や訪問リハビリ等の在宅医療の提供
- ・ 診療圏の地域包括支援センターとの連携

2 予防医療（健康増進対策）

- ・ 地域の健康寿命延伸に向けた取組（健診機能、産業医の派遣、健康教室・出前講座等）

病院運営等

1 医師・医療スタッフの確保

- ・ 基幹病院との連携による安定的な確保
- ・ 地域特性や魅力を活かしたリクルート

要検討 基幹病院との連携のあり方は？
地域特性や魅力等を活かした確保の取組は？

2 診療圏全体の医療資源の有効活用

- ・ 限られた医療資源を効果的に活用した医療を提供

要検討 診療圏の医療資源の配置のあり方は？

3 持続可能な経営

- ・ 収支バランスを考慮した政策的医療の提供

4 地域づくりへの参画

- ・ 医療機関の専門性を活かした診療圏町村の取組との連携

要検討 連携が想定される診療圏町村の取組は？

5 建替えに必要な視点

- ・ 患者アクセス、災害対策を考慮した立地

要検討 新病院に求められる建物機能、建物条件は？